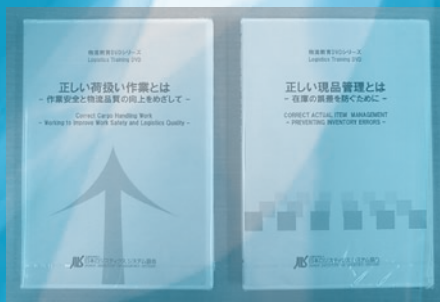
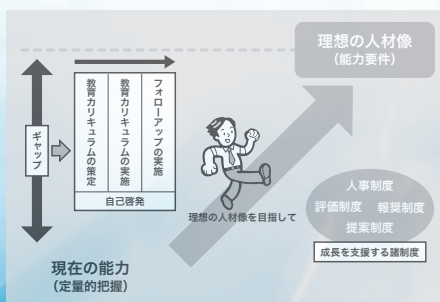


一人材育成は、企業の盛衰を決める最大の経営戦略

物流・ロジスティクスにおける 人材育成支援ガイド 2012

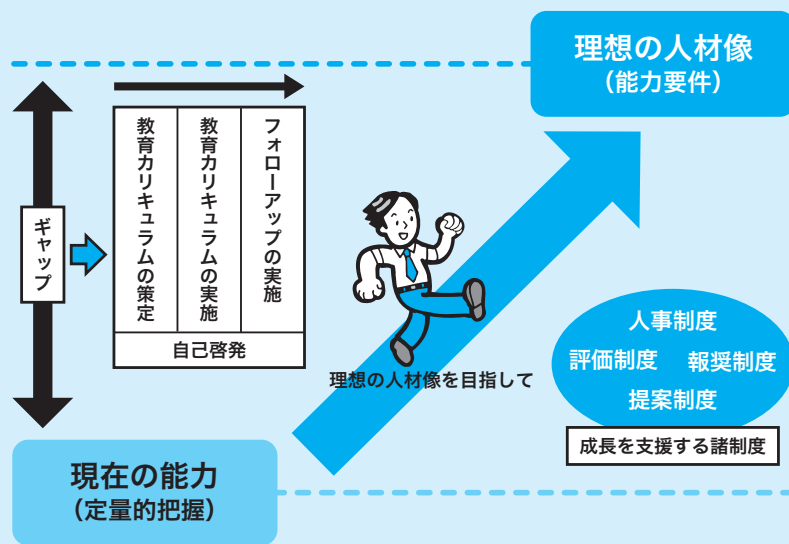


目 次

◆日本ロジスティクスシステム協会は、人材育成のお手伝いをします	1
◆人材育成支援メニュー	2～19
JILSの資格制度と資格認定講座について	2
● ロジスティクス経営士資格認定講座	3
● 物流技術管理士資格認定講座	4
● 物流技術管理士補スクーリング	5
● ロジスティクス基礎講座	5
● 国際物流管理士資格認定講座	6
● グリーンロジスティクス管理士資格認定講座	7
● 物流現場改善士資格認定講座	8
セミナー一覧	9～10
● 各種セミナーのご案内	11～15
社内教育・コンサルティング・通信教育	16
物流教育DVD	17
人材育成のための支援ツール(手引書など)	18
◆企業事例から学ぶ	19～21
先進事例から学ぶ(講演会・研究会など)	19～20
物流改善事例から学ぶ(改善事例発表会など)	21
物流施設を見学して学ぶ	21
◆地区別のご案内	22～23
大阪開催 プログラム一覧	22
名古屋開催 プログラム一覧	23
福岡開催 プログラム一覧	23
◆ロジスティクスコンセプト	24
◆入会のご案内	24
◆パンフレット送付依頼フォーム	25

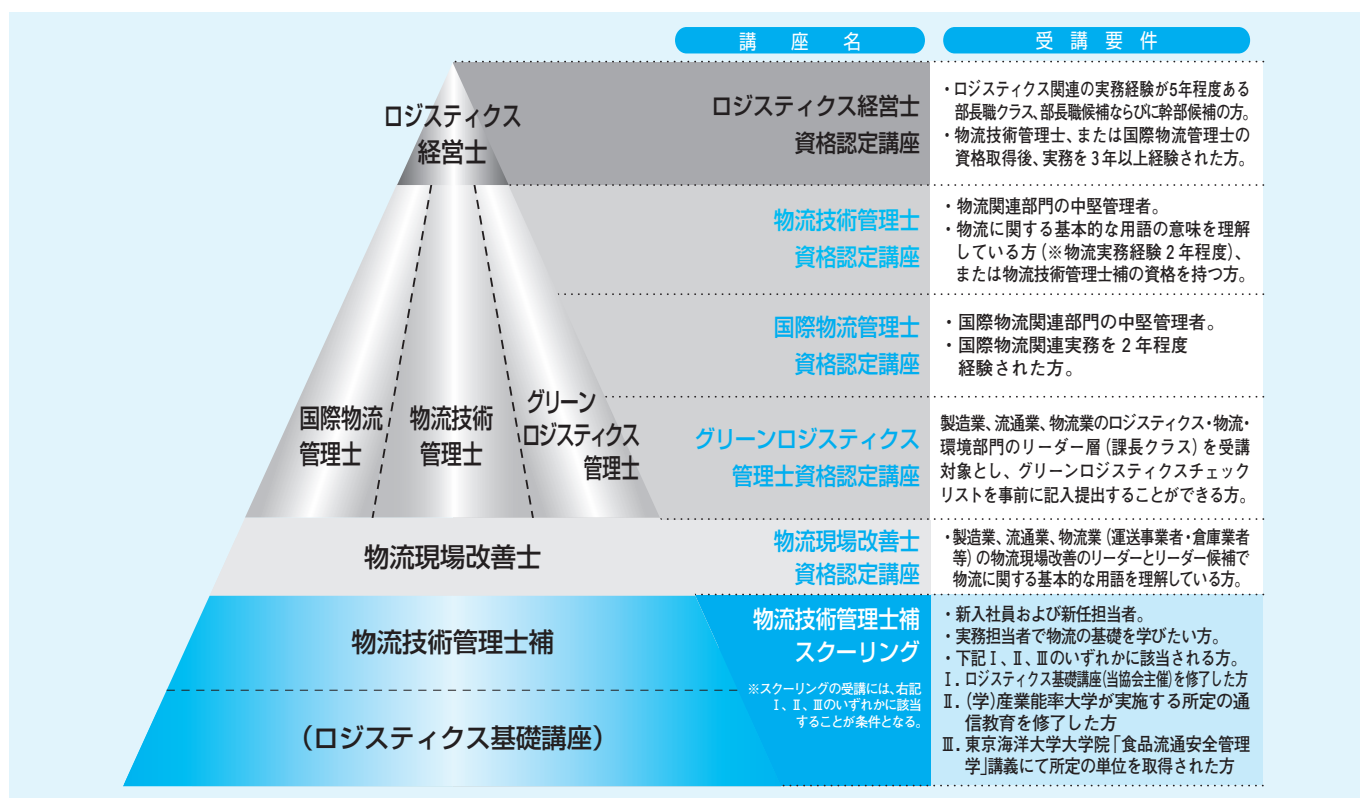
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会は、 物流・ロジスティクスに関する人材育成のお手伝いをします。

- ・グローバル化の進展にともなう国際競争の激化や、地球環境問題への対応などにより、経営環境は大きく変化し、これに伴い、ロジスティクスのさらなる高度化が求められています。ロジスティクスの高度化による企業競争力の強化を目指すのであれば、物流・ロジスティクス関連業務を担う従業員を、体系化された人材育成計画のもとで継続的に育成し、自社の「人材力」を高めていくことが重要となります。
- ・一般的に、人材育成は、①組織の現状把握、②「理想の人材像」の策定とギャップ把握、③教育カリキュラムの策定、④教育カリキュラムの実施と評価、⑤教育カリキュラムのフォローアップと実施・応用、⑥人事諸制度の策定の順で行われます。
- ・公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会は、上記の実施手順の各段階で、物流・ロジスティクス関連業務を担う方々の育成のお手伝いをします。



実施方策	アプローチ	実施手順 (ステップ1~6)	JILSからのご支援	
1 組織の現状把握	社員の現状の能力を業務別・職位別に調査する。組織の現状を把握する。 point! 組織風土の調査。総合的な組織の現状把握。	1 ①調査項目の確認 ②社員の能力調査 ③組織風土の調査	①調査項目の確認 能力要件の調査項目を確認する。 ②社員の能力調査 能力要件の各項目別に能力調査を行う。 ③組織風土の調査 組織やその風土を調査し、特徴を把握する。	組織風土の調査や総合的な組織の現状把握をお手伝いをします。
2 「理想の人材像」の策定とギャップ把握	「理想の人材像」を策定し、「能力要件」を業務別・階層別に設定。現状のギャップ(問題点)を把握する。 point! 「理想の人材像」の明確な定義と、組織全体への浸透。	2 ④「理想の人材像」の策定 ⑤ギャップの把握 ⑥組織への浸透	④理想像の策定 「理想の人材像」を策定する。 ⑤ギャップ把握 理想と現実のギャップ(問題点)を把握する。 ⑥組織への浸透 理想の人材像に求められる能力やスキルを「能力要件定義書」にまとめ、組織全体で共有する。	経営ビジョンに基づいた「理想の人材像」の策定、問題点の把握等をご支援します。
3 教育カリキュラムの策定	能力要件に基づき、具体的な教育カリキュラムを領域別(業務・階層等)に策定する。 point! 「理想の人材像」に求められる知識やスキルの習得。PDCAサイクルの設定。	3 ⑦知識・スキルの整理 ⑧教育カリキュラムの策定	⑦必要な知識・スキルの整理 能力要件に基づき、領域別(業務・階層等)に求められる知識やスキルを整理し、体系化する。 ⑧教育カリキュラムの策定 領域別に求められる知識やスキルの習得に必要なカリキュラムを策定する。	御社の目的に沿った教育カリキュラムを企画・立案します。
4 教育カリキュラムの実施と評価	形態別(社内や社外教育)に教育・研修活動を実施し、設定した評価基準で評価する。 point! 適切な教育・研修形態の設定と教育効果の検証。	4 ⑨教育カリキュラムの実施 ⑩教育カリキュラムの評価	⑨教育カリキュラムの実施 策定した教育カリキュラムに基づき、教育・研修活動計画を策定・実施する。 ⑩教育カリキュラムの評価 能力要件定義書を踏まえ、教育カリキュラムの成果を適切に評価する。	企業別研修や各種講座・セミナー・研究会等の実施、評価をします。
5 教育カリキュラムのフォローアップと実施・応用	知識やスキルの定着・醸成・深化を目指し、フォローアップを実施する。 point! 学んだ知識やスキルを効果的に機能させる。	5 ⑪教育効果の検証 ⑫フォローアップの実施	⑪教育効果の検証 教育・研修を受けた社員の知識やスキルの変化を調査し、業務対効果を検証・評価する。 ⑫フォローアップの実施 知識・スキルの定着や醸成、深化を実現するため、必要に応じ、フォローアップを行う。	教育・研修効果の確認、その後のフォローアップをお手伝いします。
6 人事諸制度の策定	あるべき姿や理想の人材像、経営戦略等に根ざした人事諸制度を策定する。 point! 「自社の現状の姿」と「将来のあるべき姿」を把握する。	6 ⑬人事諸制度の策定	⑬人事諸制度の策定 人事諸制度や人材開発プログラムの策定、教育研修活動の構築等を進める。	人事諸制度の策定から人材開発支援までお手伝いします。

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会の資格制度



有資格者優待について

「資格認定講座で習得した知識をより深め、実践の場で活用できる能力を、さらに身につけたい」という強い要望を受け、当協会認定の資格をお持ちの方を対象としまして、下記のとおり、資格認定講座や催し物を優待料金にてご提供しております。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご活用ください。

※優待料金の詳細は、各講座等のパンフレットをご覧ください。当協会までお問い合わせください。

以下の場合、優待料金が適用されます。

お持ちの資格	資格認定講座受講時の優待料金の適用について
● 物流技術管理士	ロジスティクス経営士資格認定講座 国際物流管理士資格認定講座 グリーンロジスティクス管理士資格認定講座
● 国際物流管理士	ロジスティクス経営士資格認定講座 物流技術管理士資格認定講座 グリーンロジスティクス管理士資格認定講座
● グリーンロジスティクス管理士	ロジスティクス経営士資格認定講座 物流技術管理士資格認定講座 国際物流管理士資格認定講座
● 物流現場改善士	ロジスティクス経営士資格認定講座 物流技術管理士資格認定講座 国際物流管理士資格認定講座 グリーンロジスティクス管理士資格認定講座
● 物流技術管理士補	物流技術管理士資格認定講座

お持ちの資格	優待料金の対象となる催し物
● ロジスティクス経営士	● グリーン物流基礎コース (東京)
● 物流技術管理士	● ロジスティクス全国大会 (東京)
● 国際物流管理士	● ロジスティクス関西大会 (大阪)
● グリーンロジスティクス管理士	● 中部ロジスティクス講演会 (名古屋)
● 物流現場改善士	● 九州ロジスティクス講演会 (福岡)
	● 全日本物流改善事例大会 (東京)
	● 関西物流改善事例発表会 (大阪)
	● 中部物流改善事例発表会 (名古屋)

(注) 優待料金にてお申込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

ロジスティクスを経営の視点からデザイン ～エグゼクティブのための専門講座～



概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 財務諸表を分析し、経営の視点からロジスティクス改革を推進する、ロジスティクスのスペシャリストを育成します。 ● 経験豊富な講師陣によるグループ指導を通じて、様々な課題に対応し、解決できる実践力を身につけます。 ● ケーススタディを通じて、ロジスティクスの戦略立案を実践的に学びます。 								
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> ● 本講座を修了し、所定の試験に合格した方に、「ロジスティクス経営士」の資格が授与されます。 								
受講資格	<ul style="list-style-type: none"> ● ロジスティクス関連の実務経験が5年程度ある、部長職クラスまたは部長職候補、ならびに幹部候補の方 ● 物流技術管理士または国際物流管理士の資格取得後、実務を3年以上経験した幹部候補の方 								
期待される到達レベル	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営の視点を常に意識して、考えることができる ● 財務諸表を分析し、企業の課題を発見することができる ● 課題を把握し、優先順位をつけることができる ● 課題解決のための方策を立案することができる ● 課題解決案を他者に説明し、理解を得ることができる ● 自社の業界、自分の立場にとらわれず、自由で柔軟な発想ができる 								
合格基準	<ul style="list-style-type: none"> ● 資格の合否判定は能力開発委員会 ロジスティクス経営士専門委員会が行い、以下の基準をすべて満たした場合、合格と判定される。 <ol style="list-style-type: none"> ① 講座の修了者であること。 ② 論文試験と面接試験を受験し、その合計点（100点満点）が80点以上であること。 * 配点内訳：論文試験40点／面接試験60点 								
講師	<ul style="list-style-type: none"> ● 各専門分野の第一線の学識経験者、実務家、専門コンサルタントなど 								
会期・開催地・定員	<p>6ヵ月間（14日程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第10期 <p>2012年10月～2013年3月 東京（36名）</p>								
受講料（1名につき）	<table border="0"> <tr> <td>① 会員</td> <td>420,000円</td> </tr> <tr> <td>② 会員外</td> <td>525,000円</td> </tr> <tr> <td>③ 有資格者優待（会員）</td> <td>367,500円</td> </tr> <tr> <td>④ 有資格者優待（会員外）</td> <td>472,500円</td> </tr> </table> <p>（消費税込）</p>	① 会員	420,000円	② 会員外	525,000円	③ 有資格者優待（会員）	367,500円	④ 有資格者優待（会員外）	472,500円
① 会員	420,000円								
② 会員外	525,000円								
③ 有資格者優待（会員）	367,500円								
④ 有資格者優待（会員外）	472,500円								

プログラム

【第1単元】 ロジスティクスと経営戦略（3日）

1. ロジスティクスと経営戦略
2. 経営戦略から見たSCM
 - 懇親会
3. SCMとベンチマーキング
4. 企業競争力としてのロジスティクス戦略
 - グループ・ミーティング その1（自社のロジスティクス課題について）
5. 経営情報システムとSCM
6. 先進企業のSCM実践事例
 - ケーススタディ・オリエンテーション その1（ケーススタディの意義とすすめ方）
 - 論文作成のポイント

【第2単元】 ロジスティクスと経営管理（4日）

1. 財務分析と経営管理指標
2. ロジスティクスと在庫マネジメント
3. ロジスティクスの実践と評価
4. 財務諸表による競合比較
5. ロジスティクスと経営の評価、企業事例
 - ケーススタディ・オリエンテーション その2（ケーススタディの解き方＝ケーススタディの例題1）
6. ABM (Activity Based Management)
 - ～活動基準原価計算とコストコントロール～

【第3単元】 コーポレート・ガバナンスとリスクマネジメント（2日）

1. 企業経営とリスクマネジメント
2. コーポレート・ガバナンスとリスクマネジメントの実践

【第4単元】 ロジスティクスにおける企業間コラボレーション（2日）

1. コーディネータによる講義
2. 発表者による講演
3. 受講者参加によるディスカッション
 - グループ・ミーティング その2
 - ケーススタディ・オリエンテーション その3（ケーススタディの解き方＝ケーススタディの例題2）

【第5単元】 組織・人事マネジメント（1日）

1. 組織の設計と基本デザイン
2. 人材育成の企業事例＝ロジスティクス人材育成について
 - ケーススタディ・オリエンテーション その4（ケースの出題、内容説明、取り組み方）

【第6単元】 ロジスティクスと環境（1日）

1. 企業経営と環境問題対応
2. 企業経営と環境対応の事例
3. グループミーティングおよびケースの検討

【第7単元】 グローバリゼーション（1日）

1. ロジスティクスとグローバリゼーション
2. グローバリゼーションの企業事例
 - グループ・ミーティング その3（自社のロジスティクス課題について）
 - ケーススタディ・オリエンテーション その5（ケースブックに関する質疑応答）

【第8単元】 ロジスティクスの戦略立案（2日）

- ケーススタディ
（ケースのグループ・ディスカッション、グループ発表）

物流管理者および物流技術者として必要な、物流・ロジスティクス・サプライチェーンマネジメントの全領域にわたる専門知識およびマネジメント技術を総合的かつ体系的に学ぶ専門講座

概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流技術管理士資格認定講座は、物流管理者および物流技術者として必要な、物流・ロジスティクス・サプライチェーンマネジメントの全領域にわたる専門知識およびマネジメント技術を総合的かつ体系的に学ぶ講座です。 ● 製造業・流通業、物流事業者、物流子会社の方を中心として、例年、約500名の方にご受講いただいております。 								
資格取得	● 本講座を修了し、所定の試験に合格した方に、「物流技術管理士」の資格が授与されます。								
資格認定規程(抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ● 会期中(21日間)、16日以上出席すること。また、所定の単元を欠席していないこと。 ● 前・後期2回分の受講レポートを提出していること。 ● 客観試験(前・後期に筆記試験を2回実施)、論文試験、面接試験の全てを受験し、それぞれの試験の得点が満点の6割以上であり、かつ、すべての試験の合計点から欠席点と受講レポート遅延の減点を引いた総合点が60点以上であること。 <p>※資格認定規程については、開講式で詳細を説明いたします。ご不明な点は事務局にお問い合わせください。</p>								
受講資格	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流に関する基本的な用語を理解している方 ● 物流実務経験2年程度の方 ● 物流技術管理士補の有資格者 								
講師	● 各専門分野を代表する学識経験者、実務家、専門コンサルタント など								
会期・開催地・定員	<p>6～8ヵ月(21日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第96期 2012年 5月～2012年11月 東京(120名) ● 第97期 2012年 6月～2012年12月 大阪(80名) ● 第98期 2012年 7月～2013年 2月 東京(80名) ● 第99期 2012年 9月～2013年 3月 名古屋(80名) ● 第100期 2012年 9月～2013年 3月 東京(120名) ● 第101期 2012年10月～2013年 3月 大阪(80名) 								
参加料(1名につき)	<table> <tr> <td>①会員</td> <td>472,500円</td> </tr> <tr> <td>②会員外</td> <td>577,500円</td> </tr> <tr> <td>③有資格者優待(会員)</td> <td>420,000円</td> </tr> <tr> <td>④有資格者優待(会員外)</td> <td>525,000円</td> </tr> </table> <p>(消費税込)</p>	①会員	472,500円	②会員外	577,500円	③有資格者優待(会員)	420,000円	④有資格者優待(会員外)	525,000円
①会員	472,500円								
②会員外	577,500円								
③有資格者優待(会員)	420,000円								
④有資格者優待(会員外)	525,000円								



プログラム

【プレミーティング】(2日)

問題の発見と解決(グループ演習)

【第1単元】経営とロジスティクス(1日)

1. 企業価値を高めるロジスティクスの役割
2. ロジスティクスにおける顧客サービス
3. ロジスティクス戦略とネットワーク
4. ロジスティクスIT概論

【第2単元】ロジスティクスの社会的役割(1日)

1. 標準化
2. CSR
3. 行政の動向

【第3単元】包装技術(1日)

1. 包装技術概論
2. 包装資材削減の事例

【第4単元】輸配送管理(2日)

1. 輸配送管理概論
2. 輸配送におけるIT活用
3. 輸配送システムの構築(個人演習)

【第5単元】物流拠点管理(2日)

1. 物流拠点管理概論(グループ演習)
2. 保管・荷役とマテハン機器
3. 物流拠点におけるIT活用
4. 生産性と品質管理

【第6単元】科学的管理技法(2日)

1. 科学的管理技法概論
2. 物流現場の改善技法

【第7単元】総合演習①(2日)

物流改善演習(グループ演習)

【第8単元】物流コスト管理(2日)

1. 物流コスト概論
2. 物流ABC
3. 物流コスト計算(個人演習)

【第9単元】在庫管理とSCM(1日)

1. SCMと在庫管理概論
2. 在庫管理の実務
3. SCMの実務

【第10単元】グローバルロジスティクス(1日)

1. グローバルロジスティクス概論
2. 国際物流の基礎
3. 各地域の物流事情
4. グローバルロジスティクスの事例

【第11単元】物流アウトソーシングと3PL(1日)

1. 物流アウトソーシング、3PL
2. 受委託とその契約について

【第12単元】グリーンロジスティクス(1日)

1. グリーンロジスティクス概論
2. 輸配送・物流拠点における環境負荷低減
3. リバースロジスティクス
4. 環境負荷の算定

【第13単元】総合演習②(2日)

総合演習(グループ演習)

3

物流技術管理士補スクーリング

東京

概要	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な企業事例を用い、コストダウンを念頭においた物流合理化策の企画立案に取り組んでいただくグループ演習をカリキュラムの中心に据えています。 グループ演習を通じて、皆様が通信教育や講座、講義で学ばれた知識を物流合理化策の立案にどのように活用すればよいか、実践的に経験していただくことを目的としています。
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> 事前に課題レポートをご提出いただいた後、本講座に2日間出席し、修了した方に「物流技術管理士補」の資格が授与されます。
受講資格	<ul style="list-style-type: none"> (学)産業能率大学が実施する所定の通信教育修了者 ロジスティクス基礎講座の修了者 東京海洋大学大学院「食品流通安全管理学」講義における所定単位取得者 ※受講前に課題レポートの提出があります。

会期・開催地・定員	2012年8月(2日間) 東京(80名)
	2013年2月(2日間) 東京(60名)
参加料(1名につき)	72,450円(消費税込)

プログラム

【第1日目】

1. ロジスティクス戦略の最新動向
2. 物流コストダウン戦略の立案【演習】
 - ・演習問題、内容の説明
 - ・グループ討議

【第2日目】

3. 物流コストダウン戦略の立案【演習】(前日の続き)
 - ・グループ討議
 - ・討議結果発表/講評
 - ・解説
4. 認定証授与

4

ロジスティクス基礎講座

東京

大阪

名古屋

福岡

概要	<ul style="list-style-type: none"> ロジスティクスに関わる基礎知識を体系的に学習するための講座です。 ロジスティクスの基本から物流現場のオペレーションまで、わかりやすく解説し、実務に直結するカリキュラムになっています。 受講者の方々に講義内容の理解を深めていただくために、事前課題レポート(前半1回、後半1回)をご提出いただきます。 本講座を修了された方には「修了証」を授与いたします。
修了規定	<ul style="list-style-type: none"> 講座を全日(4日間)出席し、事前課題レポート2回を提出すること。
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> 本講座を修了後、当協会が主催する「物流技術管理士補スクーリング」(2日間)を受講され、修了された方には、「物流技術管理士補」の資格を授与いたします。
対象	<ul style="list-style-type: none"> ロジスティクス関連部門の新入社員・新任担当の方。 上記部門以外でロジスティクスの基礎知識を身につけたい方。
講師	<ul style="list-style-type: none"> 各専門分野を代表する学識経験者、実務家、専門コンサルタント など
会期・開催地・定員	(4日) <ul style="list-style-type: none"> ●第37期 2012年 4月～2012年 5月 大阪(50名) ●第38期 2012年 5月～2012年 6月 東京(80名) ●第39期 2012年 6月～2012年 7月 名古屋(50名) ●第40期 2012年10月～2012年11月 東京(80名) ●第41期 2013年2月 福岡(40名)
参加料(1名につき)	①会員 84,000円 ②会員外 99,750円 (消費税込)

プログラム

【第1日目】

- I. ロジスティクス概論(1)
 - 【ロジスティクスの概念(物流との違い)、機能、構造、経営とロジスティクス等】
- ロジスティクス概論(2)
 - 【顧客満足と顧客サービス、在庫マネジメント、アウトソーシングと3PL等】
- II. ロジスティクス・オペレーションの基本機能
 - ①包装【包装の概要、機能、目的、管理のポイント、材料・形状、包装における環境対策等】

【第2日目】

- ②輸・配送(1)
 - 【輸送モードの特徴(トラック、鉄道、海運、航空)、輸送システム構築のポイント等】
- ③輸・配送(2)
 - 【モーダルシフト、ユニットロードシステム、輸配送における環境対応等】
- ④保管
 - 【保管の概要、倉庫管理のポイント(レイアウト、流通加工など)、保管コスト等】

【第3日目】

- ⑤荷役
 - 【荷役の目的、荷役作業(仕分け、ピッキングなど)、マテハン機器の種類と特徴等】
- ⑥情報システム(1) <情報システムの概要>
 - 【IT・情報システムの基礎(自動認識技術、EDI、インターネット、パッケージ)等】
- ⑦情報システム(2) <業務活用ソフトウェア>
 - 【各物流情報システムの概要と特徴(受発注、在庫管理、倉庫管理、輸配送管理)等】

【第4日目】

- III. 在庫管理
 - 【目的、機能、手法、受発注・生産と在庫】
- IV. ロジスティクスコスト
 - 【ロジスティクスコストとは、コスト管理、Activity Based Costing、サービスレベルとコスト】
- V. ロジスティクスの課題と展望
 - 【社会システム、グローバルネットワーク、環境対応】

グローバル展開に不可欠な 国際物流スペシャリストを育成する専門講座



概 要	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際物流管理士資格認定講座は、国際物流スペシャリストとして必要な全領域にわたる専門知識と管理技術を総合的、体系的に学ぶ講座です。 								
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> ● 本講座を修了し、所定の試験に合格した方に、「国際物流管理士」の資格が授与されます。 								
資格認定 規 程 (抜 粋)	<ul style="list-style-type: none"> ● 出席に関する規程 講座（認定証授与式を除く）に70%以上出席すること。講座をとおして、単元欠席（ひとつの単元の講義を全日欠席すること）がないこと。 ● 試験に関する規程 客観試験およびレポート試験をすべて受験し、それぞれの得点が70点以上（100点満点）であること。 レポート試験と客観試験の平均点（100点満点）から、欠席点を引いた得点が70点以上であること。 なお、欠席点は1日につき1点、半日につき0.5点とする。 ※資格認定規程の詳細は、講座の開講時に、事務局よりご説明いたします。 								
受講資格	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際物流関連業務に従事し2年程度の経験を有する方 								
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際物流のスペシャリストを志向する方 ● 国際物流に携わる中堅管理者、担当者 								
講 師	<ul style="list-style-type: none"> ● 各専門分野を代表する学識経験者、実務家、専門コンサルタント など 								
会期・開催 地・定員	6ヵ月（19日） <ul style="list-style-type: none"> ● 第34期 2012年9月～2013年3月 東京（50名） 								
参加料 (1名につき)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">①会員</td> <td style="text-align: right;">420,000円</td> </tr> <tr> <td>②会員外</td> <td style="text-align: right;">525,000円</td> </tr> <tr> <td>③有資格者優待（会員）</td> <td style="text-align: right;">367,500円</td> </tr> <tr> <td>④有資格者優待（会員外）</td> <td style="text-align: right;">472,500円 (消費税込)</td> </tr> </table>	①会員	420,000円	②会員外	525,000円	③有資格者優待（会員）	367,500円	④有資格者優待（会員外）	472,500円 (消費税込)
①会員	420,000円								
②会員外	525,000円								
③有資格者優待（会員）	367,500円								
④有資格者優待（会員外）	472,500円 (消費税込)								

プログラム

【第1単元】 国際物流とグローバルロジスティクス（2日）

1. 国際物流マンの使命と役割
2. 国際物流概論（国際物流とロジスティクス）
3. SCMとグローバルロジスティクス
4. キックオフミーティング
5. グループ討議

【第2単元】 輸出入業務（2日）

1. 輸出入における通関業務と保税手続き、通関システム
2. 輸出入とインコタームズ、ウイーン売買条約
3. 貿易売買契約と各種決済方法、外国為替とリスクヘッジ、国際ファイナンス

【第3単元】 海上輸送（2日）

1. 海上貨物輸送概論
2. 海上個品運送契約／船荷証券／Sea Waybill／複合運送証券
3. NVOCCと国際複合輸送
4. 海上運送における特殊貨物（危険物）概論
5. 国際物流におけるコスト削減に向けた取り組み事例

【第4単元】 航空輸送（1.5日）

1. 航空貨物輸送概論、航空協定
2. 航空運送約款と航空運送状
3. 航空貨物運賃
4. インテグレーターの輸送サービスの実際
5. フォワーダーから見た航空輸送
6. 現地見学

【第5単元】 国際物流のリスクマネジメントと保険（1.5日）

1. リスクマネジメント概論
2. 国際物流におけるリスクマネジメントとロスプリベンション
3. 貿易貨物保険とクレームの実務

【第6単元】 世界の最新物流事情（2日）

1. 米国の最新物流事情
2. 欧州の最新物流事情
3. インドの最新物流事情
4. 中国の最新物流事情
5. 東南アジアの最新物流事情

【第7単元】 SCMと3PL（2日）

1. 在庫管理の実務
2. SCMの実務
3. 荷主におけるSCMとグローバルロジスティクス事例
4. 3PL概論
5. 3PL企業事例（その1）
6. 3PL企業事例（その2）
7. グループ討議

【第8単元】 海外現地における物流構築・改善（2日）

1. 海外現地における人材マネジメント方策
2. 海外現地における品質向上方策（その1）
3. 海外現地における品質向上方策（その2）
4. 自動車におけるグローバル物流
5. 海外現地における物流構築・改善の実際

【第9単元】 ケーススタディー（2日）

1. ケーススタディ「グローバルロジスティクス改革」

● レポート試験（5回）

● 客観試験

環境負荷低減とコスト削減を推進する 実務リーダーを育成する専門講座



概要	<ul style="list-style-type: none"> ロジスティクス領域における環境問題対応を担う実務リーダーに不可欠な専門知識をご提供します。 グループ討議による環境負荷低減施策の立案など、受講者参加型のプログラムを多く取り入れ、広範にわたる環境負荷低減に向けた課題への解決策を計画、実践、評価できる能力を身に付けます。 								
資格取得	<ul style="list-style-type: none"> 本講座を修了し、所定の試験に合格した方に、「グリーンロジスティクス管理士」の資格が授与されます。 								
受講対象	<ul style="list-style-type: none"> 製造業、流通業、物流業のロジスティクス・物流・環境部門のリーダー層の方。 								
期待される到達レベル	<ul style="list-style-type: none"> ロジスティクス領域で環境負荷低減の専門知識を有し、最新動向を把握している。 現状とあるべき姿の間にあるギャップを把握し、課題解決の優先順位をつけることができる。 課題解決のための方策を立案することができる。 課題解決案を社内外の関係者に説明し、理解を得られることができる。 課題解決案を実践し、評価することができる。 								
合格基準	<ul style="list-style-type: none"> 資格の可否判定は能力開発委員会グリーンロジスティクス管理士専門委員会が行い、以下の基準をすべて満たした場合、合格と判定される。 <ol style="list-style-type: none"> ①講座の修了者であること。 ②単元別の客観試験の得点(客観試験①10点満点、客観試験②10点満点、客観試験③10点満点)がそれぞれ6点以上であること。 ③総合試験の得点(20点満点)が12点以上であること。 ④第4単元のグループ討議①②(各15点満点)の合計得点が18点以上であること。 ⑤自社の取り組みに関する計画立案のレポートを提出し、その得点(20点満点)が12点以上であること。 								
講師	<ul style="list-style-type: none"> 各専門分野の実務家、専門コンサルタント など 								
会期・開催地・定員	<p>7ヵ月間(11日程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第8期 2012年7月～2013年1月 東京(30名) 								
受講料(1名につき)	<table border="0"> <tr> <td>①会員</td> <td>247,800円</td> </tr> <tr> <td>②会員外</td> <td>294,000円</td> </tr> <tr> <td>③有資格者優待(会員)</td> <td>211,050円</td> </tr> <tr> <td>④有資格者優待(会員外)</td> <td>257,250円</td> </tr> </table> <p>(消費税込)</p> <p>有資格対象：物流技術管理士、国際物流管理士、グリーン物流基礎コース修了者</p>	①会員	247,800円	②会員外	294,000円	③有資格者優待(会員)	211,050円	④有資格者優待(会員外)	257,250円
①会員	247,800円								
②会員外	294,000円								
③有資格者優待(会員)	211,050円								
④有資格者優待(会員外)	257,250円								

プログラム

【第1単元】 ロジスティクス環境経営計画と推進(1日)

1. 地球環境とグリーンロジスティクス
2. 循環型社会ロジスティクスのあり方
3. 環境コストマネジメント

【第2単元】 環境関連法制度・環境経営マネジメント(2日)

1. 環境基本法を基点とした主な法制度の体系
2. 廃棄物処理法のポイントと課題
3. 省エネルギー法について
4. 経営指標に関する基本知識の講義
5. PDCA マネジメントサイクルの回し方
6. 企業における環境活動(事例)

【第3単元】 環境負荷の算定方法(1日)

1. 二酸化炭素排出量算定の意義と考え方
2. 算定の演習と課題
3. 環境負荷の算定、削減に向けた取り組み

【第4単元】 環境負荷低減施策案作成実践演習(5日)

1. 輸配送に関わる二酸化炭素削減方策 基本知識
2. グループ討議①
(輸配送/課題に基づく施策案の検討)
3. 梱包・包装資材に関わる環境負荷低減方策 基本知識
4. グループ討議②
(包装資材/課題に基づく施策案の検討)
5. リバースロジスティクスに関わる環境負荷低減の基本知識
6. リサイクルの事例紹介
7. 廃棄物分別の事例紹介

【第5単元】 総合試験・現地見学・レポート指導(2日)

1. 現地見学
2. レポート指導

物流現場改善をデータで議論、数値で管理し、改善を実践する 物流現場改善リーダー育成のための専門講座

概要	<ul style="list-style-type: none"> ● グループディスカッション、演習を多く取り入れ、理論・知識を実務で活用するための実践力を身に付けます。 ● 実際の企業の物流現場をモデルにしたケーススタディに取り組みます。 ● 講座の成果として受講者の担当職場の改善実行計画が完成します。
資格取得	● 本講座を修了し、所定の試験に合格した方に、「物流現場改善士」の資格が授与されます。
受講対象	● 製造業・流通業、物流業（運送事業者・倉庫業者等）の物流現場改善のリーダーとリーダー候補で物流に関する基本的な用語を理解している方を対象とする。
期待される到達レベル	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流業務における問題点を常に意識し、問題点を把握することができる。 ● 把握された問題点を、各種の分析手法を用い分析し、課題を抽出することができる。 ● 抽出された課題に優先順位をつけ、課題解決のための方策を立案することができる。 ● 課題解決案を社内外の関係者に説明し、理解を得、実行することができる。 ● 実行した課題解決の結果を評価できる。
合格基準	<ul style="list-style-type: none"> ● 資格の合否判定は能力開発委員会 物流現場改善士専門委員会が行い、以下の基準を満たした場合、合格と判定される。 ● 講座の修了者であること。 ● 下記4つのレポート試験のすべてを受験し、改善実行計画レポート-2の点数（100点満点）から欠席の減点をした総合点が60点以上であること。 <ol style="list-style-type: none"> ① 「問題発見レポート」 ② 「改善企画レポート」 ③ 「改善実行計画レポート-1」 ④ 「改善実行計画レポート-2」
講師	● 各専門分野の第一線の学識経験者、実務家、専門コンサルタント など
会期・開催地・定員	<p>5ヵ月間（10日程度）</p> <p>● 第3期 2012年7月～2013年1月（予定） 東京（60名）</p>
受講料（1名につき）	<p>①会員 231,000円</p> <p>②会員外 336,000円 （消費税込）</p>

プログラム

【第1単元】 物流現場改善概論

1. 物流現場業務改善概論

【第2単元】 現状把握力の強化

1. 問題発見の基礎
2. 問題発見のヒント

【第3単元】 改善企画力の強化

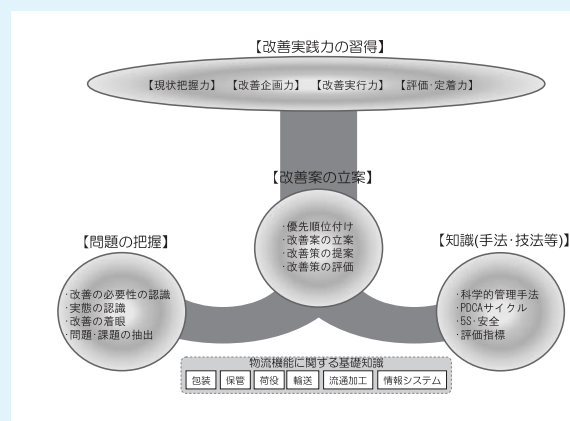
1. 振返り演習-1
2. 物流ABCを活用した物流コスト分析
3. 科学的管理手法の習得＜QC・新QC＞
4. 科学的管理手法の習得＜IE＞

【第4単元】 改善実行力・評価・定着力の強化

1. 振返り演習-2
2. 改善実行の推進について
3. 物流現場改善の評価・定着・横展開
4. 物流評価指標・KPI
5. ケースの出題・説明

【第5単元】 ケーススタディ

1. ケーススタディのグループディスカッション
2. グループごとの提案書発表
3. 講評とまとめ



物流現場改善士資格取得者に授与されるバッジ

2012年度 開催予定セミナー 一覧

※予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

NO.	セミナー・コース名	ねらい、特色、内容など	分類	対 象						日数	開催時期 (予定)	開催地	参加料		
				経営	管理	企画	情報	技術	作業				①会員	②会員外	③有資格者優待
8	実践サードパーティロジスティクスプロバイダーの選定と活用	3PLプロジェクトを確実に成功に導くための重要なポイントについて学びます。	戦略	●	●					1日	2012年 6月 2013年 2月	東京	①36,750円 ②52,500円		
9	物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー	現場管理者にとって必要な計画策定から物流遂行までのマネジメントスキルについて、講義・演習を通じて学びます。	管理	●	●	●	●			1日	2012年 5月	大阪	①36,750円 ②52,500円		
10	リスクマネジメント基礎セミナー	ロジスティクスにおけるさまざまなリスク。その広範な対象をとりあげ、リスクのとらえ方とリスクマネジメントの基礎について学びます。	管理	●	●					1日	2012年 6月	東京	①36,750円 ②52,500円		
11	物流コスト管理基礎セミナー	物流コスト把握方法から改善活動への展開や業種別コスト計算、業務評価方法について、講義・演習を通して学びます。	物流コスト	●	●					2日	2013年 2月	東京	①63,000円 ②84,000円		
12	物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー	物流ABCの基礎理論、計算メカニズムをはじめ、実践的な使い方に至るまで、事例を交えて解説します。	物流コスト	●	●					1日	2012年 5月/7月	東京 大阪	①36,750円 ②52,500円		
13	輸配送効率化実践セミナー	輸配送業務における生産性の向上とコスト削減を推進するための業務改善ステップや組織連携のアプローチなどについて事例を交えて解説します。	輸配送	●	●			●		1日	2012年 7~12月	東京 大阪 名古屋	①36,750円 ②52,500円		
14	「物流提案営業の進め方」実践セミナー	提案営業による新規顧客開拓の事例、提案営業に必要な手法、企画書の評価と内容の検証方法等について学びます。	営業	●	●					1日	2012年 6月	大阪	①36,750円 ②52,500円		
15	利益を出すための提案営業演習セミナー	物流事業者が提案営業を成功させるためのポイントについて、講義・演習を通じて学びます。	営業	●	●					1日	2012年 7月	大阪	①36,750円 ②52,500円		
16	物流小集団活動の進め方	物流作業現場の業務改善や生産性向上の小集団活動による推進方法、小集団活動を実践するための効果的な運営体制や制度等の展開方法等について学びます。	物流現場	●				●	●	1日	2012年 11月	大阪	①36,750円 ②52,500円		
17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー	倉庫管理の基礎管理技術から合理化・効率化・自動化・省力化を図るためのノウハウまで、管理・改善の実践力を習得します。	物流現場	●	●			●		2日	2012年 7~8月 2013年 3月	東京 大阪 名古屋	①63,000円 ②84,000円		
18	物流IE実践セミナー	物流センターや工場内における物流作業を対象に、IEアプローチを用いた改善の実践手法を学びます。	物流現場	●	●			●	●	2日	2012年 7月	東京	①63,000円 ②84,000円		
19	物流現場改善の進め方セミナー	物流現場における初歩的な管理項目や改善基礎知識、分析手法を学びます。	物流現場	●	●			●	●	1日	2012年 9月	大阪	①36,750円 ②52,500円		
20	新任担当者のための国際物流基礎セミナー	初めて国際物流に携わる方々を対象に、国際物流の基礎を体系的に学びます。	国際	●	●	●	●	●		2日	2012年 6月	東京	①63,000円 ②84,000円		
21	倉庫作業生産性向上のためのWMS(倉庫管理システム)構築セミナー	WMS(倉庫管理システム)の設計と導入、定着化のプロセスについて学びます。	情報	●	●	●				1日	2013年 1月	東京	①36,750円 ②52,500円		
22	グリーン物流基礎コース	物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に関する基礎知識を体系的に、短期間で学びます。	環境	●	●			●		3日	2013年 2~3月	東京	①84,000円 ②99,750円 ③67,200円		

経営：経営トップ 管理：中間管理職 企画：企画スタッフ 情報：情報スタッフ 技術：技術スタッフ 作業：作業実務・オペレータ

(消費税込)

2012年度 開催予定セミナー 一覧

東京開催

NO.	セミナー名	2012年										2013年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
12	物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー		●											
8	実践サードパーティーロジスティクス プロバイダーの選定と活用			●									●	
10	リスクマネジメント基礎セミナー			●										
20	新任担当者のための国際物流基礎セミナー			●										
13	輸配送効率化実践セミナー				●									
17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー				●									
18	物流IE実践セミナー				●									
21	倉庫作業生産性向上のためのWMS (倉庫管理システム) 構築セミナー											●		
11	物流コスト管理基礎セミナー												●	

大阪開催

NO.	セミナー名	2012年										2013年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
9	物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー		●											
14	「物流提案営業の進め方」実践セミナー			●										
15	利益を出すための提案営業演習セミナー				●									
12	物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー				●									
19	物流現場改善の進め方セミナー							●						
13	輸配送効率化実践セミナー									●				
16	物流小集団活動の進め方									●				
17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー													●

名古屋開催

NO.	セミナー名	2012年										2013年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー				●									
13	輸配送効率化実践セミナー										●			

8

実践サードパーティーロジスティクス プロバイダーの選定と活用

戦略

概要	● 3PLプロジェクトを確実に成功に導くための重要なポイントについて学びます。
対象	● 製造業、流通業の物流・ロジスティクス部門の管理者の方 ● 物流子会社、物流事業者の3PL関連部門の方
会期	① 2012年 6月 ② 2013年 2月
開催地	● 東京（2回開催）
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. なぜ3PLか
2. ロジスティクスとSCM
3. 米国3PLの誕生と発展
4. 3PL利用の目的と効果
5. 3PLプロバイダー選択の流れ
6. 提案要望書（RFP）の作成
7. 3PLプロバイダーの選択
8. 稼働（移行）までの活動
9. 契約書
10. 移行と稼働後の活動

9

物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー

管理

概要	● 現場管理者にとって必要な計画策定から物流遂行までのマネジメントスキルについて、講義・演習を通じて学びます。
対象	● 物流現場を監督・管理する新任の部長・課長・センター長・マネジャー ● 上記以外で物流現場におけるマネジメントの基礎を身につけたい方
会期	● 2012年5月
開催地	● 大阪
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 企業経営とロジスティクス戦略
2. 物流サービスと顧客満足
3. 在庫管理
4. 3PLとアウトソーシング
5. 現場力の強化
6. 現場におけるCSRとコンプライアンス

10

リスクマネジメント基礎セミナー

管理

概要	● ロジスティクスにおけるさまざまなリスク。その広範な対象をとりあげ、リスクのとらえ方とリスクマネジメントの基礎について学びます。
対象	● ロジスティクス部門、ロジスティクス関連部門の管理者（主任～課長クラス）の方
会期	● 2012年 6月
開催地	● 東京
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 事例に学ぶ
2. リスクマネジメントとは
3. リスクマネジメントをとりまく環境変化
4. リスクマネジメントの進め方（ケーススタディを含む）
5. これからのリスクマネジメントに求められること（まとめ）
6. ロジスティクス業務推進におけるリスクとリスクマネジメントの実際
7. まとめ
(ロジスティクス担当者のリスクマネジメント)

11 物流コスト管理基礎セミナー

物流コスト

概要	● 物流コスト把握方法から改善活動への展開や業種別コスト計算、業務評価方法について、講義・演習を通して学びます。
対象	● 物流コスト管理の基礎を身につけたい方
会期	● 2013年2月（2日間）
開催地	● 東京
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 63,000円 ② 会員外（1名につき） 84,000円 (消費税込)
参加特典	「すぐ使える実践物流コスト計算（河西建次氏著）」を進呈

プログラム

- はじめに
- 物流コストの基礎知識
- 物流コスト管理システムの作り方
- 物流コスト分析の仕方
演習1：物流コストの予算実績比較のしかた
演習2：変動予算を使ったコスト分析
- 物流コスト管理の事例
演習3：小売業（通販）のコスト管理事例
- 簡便法「やさしい物流コスト計算の仕方」
演習4：簡便法の物流コスト計算
演習5：簡便法による顧客別物流コスト計算
- 物流ABC（活動基準原価計算）
演習6：物流ABCによる作業改善シミュレーション
演習7：グループ演習
物流センター作業のアクティビティとコストドライバーの決定

12 物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー

物流コスト

概要	● 物流ABCの基礎理論、計算メカニズムをはじめ、実践的な使い方に至るまで、事例を交えて解説します。
対象	● 物流センターの管理者 ● 物流コスト管理担当者
開催地・会期	① 東京 2012年5月 ② 大阪 2012年7月
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

- 物流センターのコスト削減は物流ABCで全部できる
 - 作業改善への活用
 - 顧客管理への活用
 - 収益改善への活用
- 物流ABCの基礎知識
 - コスト算定の流れ
 - メーカーの算定例
 - 物流企業の算定例
- 演習：物流ABCによるコスト削減分析
 - 作業改善のための分析
 - 顧客別物流コストの分析
 - 荷主別収益改善の分析
- 事例研究：物流ABC導入活用の実際
 - 作業効率化によるコストの徹底削減事例
 - アクティビティ・ベースド人員計画の運用事例
 - 顧客別物流コストの活用事例
 - 物流企業の収益改善計画策定事例

13 輸配送効率化実践セミナー

輸配送

概要	● 輸配送業務における生産性の向上とコスト削減を推進するための業務改善ステップや組織連携のアプローチなどについて事例を交えて解説します。
対象	● 製造業・流通業および物流管理会社、物流事業者の輸配送・配車管理者の方
開催地・会期	① 東京 2012年7月 ② 大阪 2012年11月 ③ 名古屋 2012年12月
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

- 輸配送の基本
- 輸配送のムダを把握する
- 輸配送コストを見える化する
- 輸配送コストを下げる
- 効率のよい輸配送を目指す
- 輸配送のコストダウン成功事例

概要	● 提案営業による新規顧客開拓の事例、提案営業に必要な手法、企画書の評価や内容の検証方法等について学びます。
対象	● 物流子会社、物流事業者の営業部門、企画部門の方
会期	● 2012年6月
開催地	● 大阪
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 物流提案営業の基本
2. 提案型営業の進め方 ～ステップ別解説～
ステップ1：マーケティングフェーズ
ステップ2：提案フェーズ
(演習：ヒアリングシートの作成)
ステップ3：実行フェーズ
3. 提案書作成とプレゼンテーション
①いい提案書の条件・提案書の種類
②実際の提案書による事例研究
③提案書作成とプレゼンテーションのポイント
4. まとめ

概要	● 物流事業者が提案営業を成功させるためのポイントについて、講義・演習を通じて学びます。
対象	● 物流子会社、物流事業者の営業部門、企画部門の方
会期	● 2012年7月
開催地	● 大阪
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 真の顧客（荷主）ニーズとは
①聞いてきたのは、荷主の本当のニーズか？
②利益の出せる受注を取るポイント
③荷主の真のニーズはどこにあるのか？
2. 物流提案営業のアプローチ
①受注が取れる担当者、企業の要件
②役職別、タイプ別の攻略方法
③業務調査から提案までの手順と内容
3. グループ演習
①提案書の作成
②プレゼンテーション [物流事業者と荷主の立場で]
4. まとめ

概要	● 物流作業現場の業務改善や生産性向上の小集団活動による推進方法、小集団活動を実践するための効果的な運営体制や制度等の展開方法等について学びます。
対象	● 物流現場における主任・リーダー、また、その候補 ● 物流現場業務の改善担当者
会期	● 2012年11月
開催地	● 大阪
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 経営方針と小集団活動
2. なぜ小集団活動が必要か
3. 小集団活動を進める際のポイント
4. 小集団活動でよく使う改善手法
5. 小集団活動の進め方
6. まとめ

概要	● 倉庫管理の基礎管理技術から合理化・効率化・自動化・省力化を図るためのノウハウまで、管理・改善の実践力を習得します。
対象	● 物流企画・運営スタッフ ● 庫内業務改善担当者 ● 物流センター長
開催地・会期	① 東京 2012年7月 (2日間) ② 大阪 2013年3月 (2日間) ③ 名古屋 2012年7月 (2日間)
定員	● 30名
参加料	① 会員 (1名につき) 63,000円 ② 会員外 (1名につき) 84,000円 (消費税込)
参加特典	● テキストデータなど講習に使用した各種資料の電子データをCD-ROMにて参加者全員に配布いたします。

プログラム

- PART-1 基礎編
- ①新しい時代の倉庫の役割
 - ②倉庫管理の基礎管理技術
 - ③倉庫の基本的な条件の整備の仕方
- PART-2 倉庫レイアウト・設備の合理化
- ①倉庫レイアウト・設備の合理化
 - ②倉庫レイアウトと建物
 - ③倉庫の荷役、運搬、保管設備について
 - ④現品管理
- PART-3 現場改善手法
- ①倉庫の運営の欠点や問題点の抽出
チェック・リストと改善対策
 - ②省力化と自動化の着眼点について
 - ③設備の合理化と採算計画
 - ④在庫管理の考え方

概要	● 物流センターや工場内における物流作業を対象に、IEアプローチを用いた改善の実践手法を学びます。
対象	● 物流部門リーダー ● 物流センター長 ● 物流企画・運営・改善スタッフ ● 生産管理スタッフ
会期	● 2012年7月 (2日間)
開催地	● 東京
定員	● 30名
参加料	① 会員 (1名につき) 63,000円 ② 会員外 (1名につき) 84,000円 (消費税込)

プログラム

<1日目>

1. 物流IEとは
 - 物流を改革するインダストリアル・エンジニアリング
2. 物流作業を定量化する
 - 物流作業の標準時間をいかに設定するか
3. 標準時間の適用事例を学ぶ
 - 作業計画管理と作業料金設定
4. 物流生産性の大幅な向上をめざして
 - 作業改善の進め方

<2日目> グループ演習

5. 現状の作業人員ははたして適正か
 - VTRを見て作業分析、改善案検討、改善案発表
6. 物流ABC (活動基準原価計算) のための作業分析
 - 物流センター作業の物流ABC
 - アクティビティ、オペレーションの分類
 - 発表、講評

概要	● 物流現場における初歩的な管理項目や改善基礎知識、分析手法を学びます。
対象	● 新任の物流部門・物流センター管理の実務担当者の方
会期	● 2012年9月
開催地	● 大阪
定員	● 30名
参加料	① 会員 (1名につき) 36,750円 ② 会員外 (1名につき) 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 物流現場管理の基礎
2. 問題・課題を正しく捉える
3. 問題点を明らかにする分析手法 (演習)
4. 物流現場の改善手法
5. 物流品質の考え方
6. 物流業務改善の体系的な進め方

概要	● 初めて国際物流に携わる方々を対象に、国際物流の基礎を体系的に学びます。
対象	● 国際物流、貿易関連部門の新入社員、新任担当者の方 ● 上記部門以外で国際物流の基礎知識を身につけたい方
会期	● 2012年6月（2日間）
開催地	● 東京
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 63,000円 ② 会員外（1名につき） 84,000円 (消費税込)

プログラム

<1日目>

1. 国際物流の基礎
国際物流とは／日本産業界のグローバルロジスティクス戦略／貿易と国際物流／国際物流をめぐる最近の話題
2. 国際コンテナ物流の基礎
定期船市場の動向／定期船活動とロジスティクス／定期船市場における課題／ユーザーとして留意すべきこと

<2日目>

3. 貿易の基礎
貿易の基礎的知識／インコタームズ2000の概要／代金決済の方法／契約の内容と履行
4. 輸出入の基礎
輸出入の通関業務／船積書類の読み方・作り方／保険とリスクマネジメントの基礎知識

概要	● WMS(倉庫管理システム)の設計と導入、定着化のプロセスについて学びます。
対象	● 物流情報システム部門の管理者、担当者
会期	● 2013年1月
開催地	● 東京
定員	● 30名
参加料	① 会員（1名につき） 36,750円 ② 会員外（1名につき） 52,500円 (消費税込)

プログラム

1. 物流業務の効率化とそれを支えるIT
2. 物流センター設計の手順とシステム構築の基本
3. WMSの機能
4. WMSのプラットフォームと周辺機器
5. 自動化設備とのインターフェイス
6. 投資と採算
7. WMSの移行と移行計画

概要	● 物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に関する基礎知識を体系的に、短期間で学びます。 ● 单元ごとに課題レポートをご提出していただきます。 ● 本コースを修了された方には「修了証」を授与いたします。
修了規程	● 全日（3日間）出席し、課題レポートを全て提出すること
対象	● 物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を必要とされる係長、主任、スタッフの方
会期	● 2013年2月
開催地	● 東京
定員	● 50名
参加料	① 会員（1名につき） 84,000円 ② 会員外（1名につき） 99,750円 ③ 有資格者優待（1名につき） 67,200円 ※対象となる有資格者（消費税込） ①ロジスティクス経営士 ②国際物流管理士 ③物流技術管理士

プログラム

開講式

第1单元 物流と環境問題

- ① 物流と環境問題
- ② 物流に関する環境関連法規制
- ③ 環境パフォーマンス指標と二酸化炭素排出量算定
- ④ マネジメントシステムとグリーン物流の活動領域

第2单元 輸配送の環境負荷低減施策

- ① 輸配送の環境負荷低減施策
- ② 企業事例Ⅰ
- ③ 企業事例Ⅱ

第3单元 梱包・包装資材の環境負荷低減施策と静脈物流・廃棄物、及び廃棄物削減・3R回収再資源化の施策

- ① 梱包・包装資材の環境負荷低減施策
- ② 環境に配慮した梱包・包装資材活用の企業事例
- ③ 耐久型商品の3R 回収再資源化・効率化策
- ④ 消費型商品の廃棄物・再資源化・効率化策

23 社内教育

- 各企業のニーズに合わせたオーダーメイドのカリキュラムによる社内教育により、人材育成を支援いたします。

分類	コース名
階層別教育コース	経営幹部コース／管理・監督者レベルアップコース／物流管理実践力強化コース／新入社員基礎コース等
テーマ別教育コース【基礎】	ロジスティクスシステム／国際物流／物流コスト管理／営業力強化／物流現場改善／グリーン物流等
テーマ別教育コース【実践】	物流提案営業／輸配送システム効率化／倉庫管理／在庫管理／物流安全衛生／環境負荷低減施策等

※詳細情報は当協会のホームページをご覧ください。(http://www.logistics.or.jp/)

24 コンサルティング

- ロジスティクスに精通したコンサルタントとの協業により、ロジスティクスに関する戦略立案・効率化・コストダウン・情報化など、ロジスティクスにおける経営革新を支援いたします。

25 通信教育

(監修) 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

- 詳細につきましては、各実施機関のホームページをご覧ください。

実施機関	コース名	対象者	期間	受講料
学校法人 産業能率大学	物流の仕事がわかる	初めて物流の仕事に携わる方、物流の基本を再確認・強化したい中堅クラスの担当の方、物流の知識を必要とする他業界・他部門の担当者の方	2ヵ月	22,050円
	物流技術を極める	物流管理部門の担当者、物流業の中堅～管理・監督者、その他企業の管理、監督者	2ヵ月	22,050円
	ロジスティクス・マネジメントを極める	物流業をはじめとする企業の管理・監督者、経営企画、システム構築などに携わる方	2ヵ月	22,050円

(消費税込)

26

物流教育 DVD 改訂新版／【正しい荷扱い作業とは】



- プロローグ
- 手扱い（ハンドリング）
- フォークリフト
- 正しい荷扱いを助ける表示（ケアマーク）
- 入庫・保管・出庫作業
- エピローグ

- ◆ 日本語版／英語版ナレーション付
- ◆ 収録時間 約25分
- ◆ 価格（送料別、消費税込）
1本 10,500円
*別途、送料実費をご請求いたします。
(国内通常配送、1本の場合：350円)

27

物流教育 DVD 改訂新版／【正しい現品管理とは】

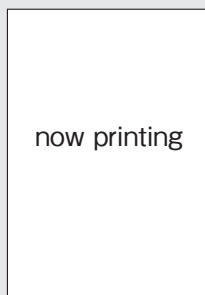


- プロローグ
- 現品管理が悪いと
- 現品管理のまずさの要因
- 現品（物）の扱いの改善
- ミスのない現品取り扱いのアイデア
- 事務処理の改善
- 例外処理のルール化
- 現品棚卸の正確性向上
- 教育訓練と評価
- エピローグ

- ◆ 日本語版／英語版ナレーション付
- ◆ 収録時間 約25分
- ◆ 価格（送料別、消費税込）
1本 10,500円
*別途、送料実費をご請求いたします。
(国内通常配送、1本の場合：350円)

28

物流教育 DVD 新版【グローバル・サプライチェーン入門】



- 生産・流通の変化とグローバル化
- 物流管理の基礎
- 国際物流の基礎

- ◆ 日本語版／英語版ナレーション付
- ◆ 収録時間 約40分
- ◆ 価格（送料別、消費税込）
1本 13,650円
*別途、送料実費をご請求いたします。
(国内通常配送、1本の場合：350円)

29

物流教育 DVD 新版【グリーン・ロジスティクス入門】



- プロローグ
- 低炭素型社会形成の課題と対策
- 循環型社会形成の課題と対策
- 輸送分野における環境負荷の削減方法
- ロジスティクス分野における3R
- エピローグ

- ◆ 日本語版／英語版ナレーション付
- ◆ 収録時間 約40分
- ◆ 価格（送料・消費税込）
1本 13,650円
*別途、送料実費をご請求いたします。
(国内通常配送、1本の場合：350円)

30～37 人材育成のための支援ツール（手引書など）

当協会のホームページより各種支援ツールをダウンロードしてご利用ください。

30		物流現場改善推進のための手引書 [改訂版]
31		物流現場で働く中堅管理者(現場主任・リーダー)育成の手引き
32		グリーンロジスティクスガイド
33		グリーン物流ってなんだろう？
34		物流・ロジスティクス分野における外国人雇用マニュアル
35		ロジスティクス評価指標の概要 一荷主KPI一
36		物流コスト調査 調査結果概要
37		物流システム機器生産出荷統計 概要版

38～49 先進事例から学ぶ

*38～41は、有資格者優待料金の対象です。

38	<h3>ロジスティクス全国大会 2012</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年10月 (2日間)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①35,700円 (会員) ②58,800円 (会員外) ③28,560円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年10月 (2日間)	開催場所	● 東京	参加料 (消費税込)	● ①35,700円 (会員) ②58,800円 (会員外) ③28,560円 (有資格者優待)	<p style="text-align: right;">東京</p> <p>経営マネジメントの視点から、グローバル、環境、コンプライアンス、人材育成など必須テーマのもとにロジスティクスの取組事例が発表されます。毎年全国からロジスティクス関係者が一堂に集い、活発な交流が行われます。</p>
開催時期	● 2012年10月 (2日間)							
開催場所	● 東京							
参加料 (消費税込)	● ①35,700円 (会員) ②58,800円 (会員外) ③28,560円 (有資格者優待)							
39	<h3>ロジスティクス関西大会 2013</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2013年2月 (2日間)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 大阪</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①32,550円 (会員) ②54,600円 (会員外) ③25,200円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2013年2月 (2日間)	開催場所	● 大阪	参加料 (消費税込)	● ①32,550円 (会員) ②54,600円 (会員外) ③25,200円 (有資格者優待)	<p style="text-align: right;">大阪</p> <p>ロジスティクスを通じて、グローバル競争に対応する経営戦略を啓発し、最新の革新動向について情報発信するとともに、参加者相互の情報交流を通して、新世紀のロジスティクスのあり方を検討します。</p>
開催時期	● 2013年2月 (2日間)							
開催場所	● 大阪							
参加料 (消費税込)	● ①32,550円 (会員) ②54,600円 (会員外) ③25,200円 (有資格者優待)							
40	<h3>中部ロジスティクス講演会 2012</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年10月 (1日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 名古屋</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①10,500円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 8,400円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年10月 (1日)	開催場所	● 名古屋	参加料 (消費税込)	● ①10,500円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 8,400円 (有資格者優待)	<p style="text-align: right;">名古屋</p> <p>中部地域のロジスティクス関係者が一堂に集い、講演や懇親会を通じて、ロジスティクスの視点からの経営戦略や最新の革新動向に関する活発な情報交流を行います。</p>
開催時期	● 2012年10月 (1日)							
開催場所	● 名古屋							
参加料 (消費税込)	● ①10,500円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 8,400円 (有資格者優待)							
41	<h3>九州ロジスティクス講演会 2012</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年10月 (1日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 福岡</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年10月 (1日)	開催場所	● 福岡	参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)	<p style="text-align: right;">福岡</p> <p>九州地域のSCM・ロジスティクス関係者が一堂に集い、ロジスティクスの視点から経営戦略や最新の動向に関する活発な情報交換を行います。</p>
開催時期	● 2012年10月 (1日)							
開催場所	● 福岡							
参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)							
42	<h3>テーマ別研究会</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京(4回)、大阪(4回)、名古屋(3回)、福岡(3回)</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①5,250円～15,750円(会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円(会員外) 1回あたり * 会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月	開催場所	● 東京(4回)、大阪(4回)、名古屋(3回)、福岡(3回)	参加料 (消費税込)	● ①5,250円～15,750円(会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円(会員外) 1回あたり * 会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。	<p style="text-align: right;">東京 大阪 名古屋 福岡</p> <p>最新の行政動向、調査研究成果や優れた企業事例等を紹介する。ロジスティクス・SCMの動向を把握し、課題解決のヒントを見つけ出す。</p>
開催時期	● 2012年5月～2013年3月							
開催場所	● 東京(4回)、大阪(4回)、名古屋(3回)、福岡(3回)							
参加料 (消費税込)	● ①5,250円～15,750円(会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円(会員外) 1回あたり * 会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。							
43	<h3>グリーンロジスティクス事例研究会</h3> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年7月～2013年3月</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京 期間中6回</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①63,000円 (会員) ②91,350円 (会員外) * ロジスティクス環境フォーラム(共同研究とセット)へお申込される場合は、参加料が異なります。</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年7月～2013年3月	開催場所	● 東京 期間中6回	参加料 (消費税込)	● ①63,000円 (会員) ②91,350円 (会員外) * ロジスティクス環境フォーラム(共同研究とセット)へお申込される場合は、参加料が異なります。	<p style="text-align: right;">東京</p> <p>グリーンロジスティクスに係る産業界の動静や行政の施策、新しいビジネスモデルやコンセプト、技術開発動向など、最新の話題や企業各社における取り組み・先進事例等の紹介を通じて、メンバー各社における「環境負荷の低減」「グリーンロジスティクスの推進」を支援します。</p>
開催時期	● 2012年7月～2013年3月							
開催場所	● 東京 期間中6回							
参加料 (消費税込)	● ①63,000円 (会員) ②91,350円 (会員外) * ロジスティクス環境フォーラム(共同研究とセット)へお申込される場合は、参加料が異なります。							

44	ロジスティクスシステム研究会 (年間登録制)	東京					
	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月 (全10回)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 73,500円 (会員) 1名あたり ② 95,550円 (会員外) 1名あたり</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全10回)	開催場所	● 東京	参加料 (消費税込)	● ① 73,500円 (会員) 1名あたり ② 95,550円 (会員外) 1名あたり
開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全10回)						
開催場所	● 東京						
参加料 (消費税込)	● ① 73,500円 (会員) 1名あたり ② 95,550円 (会員外) 1名あたり						
45	食品ロジスティクス研究会 (年間登録制)	東京					
	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月 (全10回)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①73,500円 (会員) 1名あたり ②95,550円 (会員外) 1名あたり</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全10回)	開催場所	● 東京	参加料 (消費税込)	● ①73,500円 (会員) 1名あたり ②95,550円 (会員外) 1名あたり
開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全10回)						
開催場所	● 東京						
参加料 (消費税込)	● ①73,500円 (会員) 1名あたり ②95,550円 (会員外) 1名あたり						
46	TMS共同研究 (年間登録制)	東京					
	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月 (6～8回)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 157,500円 (会員) 1名あたり ② 210,000円 (会員外) 1名あたり</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (6～8回)	開催場所	● 東京	参加料 (消費税込)	● ① 157,500円 (会員) 1名あたり ② 210,000円 (会員外) 1名あたり
開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (6～8回)						
開催場所	● 東京						
参加料 (消費税込)	● ① 157,500円 (会員) 1名あたり ② 210,000円 (会員外) 1名あたり						
47	関西ロジスティクス研究会 (年間登録制)	大阪					
	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月 (全11回)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 大阪</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 78,750円 (会員) 1名あたり ②102,900円 (会員外) 1名あたり</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全11回)	開催場所	● 大阪	参加料 (消費税込)	● ① 78,750円 (会員) 1名あたり ②102,900円 (会員外) 1名あたり
開催時期	● 2012年5月～2013年3月 (全11回)						
開催場所	● 大阪						
参加料 (消費税込)	● ① 78,750円 (会員) 1名あたり ②102,900円 (会員外) 1名あたり						
48	九州ロジスティクス活性化研究会 (年間登録制)	福岡					
	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年6月～2013年3月 (全9回)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 福岡</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 52,500円 (会員) 1名あたり ② 68,250円 (会員外) 1名あたり</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年6月～2013年3月 (全9回)	開催場所	● 福岡	参加料 (消費税込)	● ① 52,500円 (会員) 1名あたり ② 68,250円 (会員外) 1名あたり
開催時期	● 2012年6月～2013年3月 (全9回)						
開催場所	● 福岡						
参加料 (消費税込)	● ① 52,500円 (会員) 1名あたり ② 68,250円 (会員外) 1名あたり						

49 国際物流総合展 2012のご案内

アジア最大級! 国内唯一の物流・ロジスティクスの専門展示会

第10回記念

国際物流総合展2012

目的	内外の最新物流機器・システム・サービス等のソフトとハードを一堂に結集し、交易振興・技術の向上・情報の提供・人的交流等を促進することを目的とする。
メインテーマ	ロジスティクスの新たなステージへの挑戦 ～人・社会・地球のために～
会期	2012年 9月11日(火)～14日(金) 10:00～17:00
会場	東京ビッグサイト (東京国際展示場)
主催	<small>社団法人 日本産業機械工業会 社団法人 日本産業車両協会 社団法人 日本パレット協会 一般社団法人 日本産業車両機器協会 一般社団法人 日本物流システム機器協会 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 社団法人 日本能率協会</small>
展示予定規模	450社/1,500小間(前回412社/1,441小間)
入場登録料	¥1,000 (消費税込) ※招待状・事前登録証をご持参の方は無料
入場予定者数	130,000名(前回126,467名)

50～52 物流改善事例から学ぶ

*有資格者優待の対象です。

50	全日本物流改善事例大会 2012 東京	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年4月24日 (火) (1日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①21,000円 (会員) ②31,500円 (会員外) ③16,800円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年4月24日 (火) (1日)	開催場所	● 東京	参加料 (消費税込)	● ①21,000円 (会員) ②31,500円 (会員外) ③16,800円 (有資格者優待)	<p>物流の現場において合理化の成果をあげている優れた改善の事例を発表していただき、実務担当者が各々の現場の課題解決のノウハウを共有し合うことで、視野を広げ、今後の物流合理化活動の推進に役立つことをねらいとしています。</p>
	開催時期	● 2012年4月24日 (火) (1日)							
開催場所	● 東京								
参加料 (消費税込)	● ①21,000円 (会員) ②31,500円 (会員外) ③16,800円 (有資格者優待)								
51	関西物流改善事例発表会 2012 大阪	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年10月 (1日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 大阪</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年10月 (1日)	開催場所	● 大阪	参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)	<p>主に関西地域の物流現場における改善事例をご発表いただき、その手法やノウハウを共有することで、さらなる物流合理化活動の推進に役立つことをねらいとしています。</p>
	開催時期	● 2012年10月 (1日)							
開催場所	● 大阪								
参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)								
52	中部物流改善事例発表会 2012 名古屋	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年11月 (1日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 名古屋</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年11月 (1日)	開催場所	● 名古屋	参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)	<p>主に中部地域の物流現場における改善事例をご発表いただき、その手法やノウハウを共有することで、さらなる物流合理化活動の推進に役立つことをねらいとしています。</p>
	開催時期	● 2012年11月 (1日)							
開催場所	● 名古屋								
参加料 (消費税込)	● ① 8,400円 (会員) ②16,800円 (会員外) ③ 5,250円 (有資格者優待)								

53～54 物流施設を見学して学ぶ

*物流施設の見学を通して、最新の物流技術、物流現場の運営方法等を研究します。

53	物流テクノロジー・現地フォーラム 2012 東京 大阪	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">東京開催</td> <td>● 2012年5月～2013年3月</td> </tr> <tr> <td>● 期間中に9回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大阪開催</td> <td>● 2012年7月～2013年3月</td> </tr> <tr> <td>● 期間中に7回</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①157,500円 (会員) (消費税込) ②189,000円 (会員外) (消費税込)</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①132,300円 (会員) (消費税込) ②170,100円 (会員外) (消費税込)</td> </tr> </table>	東京開催	● 2012年5月～2013年3月	● 期間中に9回	大阪開催	● 2012年7月～2013年3月	● 期間中に7回	参加料 (消費税込)	● ①157,500円 (会員) (消費税込) ②189,000円 (会員外) (消費税込)	参加料 (消費税込)	● ①132,300円 (会員) (消費税込) ②170,100円 (会員外) (消費税込)	<p>技術革新の著しい物流テクノロジー、効率的な運営を行っている物流現場に焦点をあて、現地研修ならびに施設見学を通して、最新の物流技術、物流現場の運営方法等を研究します。</p>
	東京開催	● 2012年5月～2013年3月											
● 期間中に9回													
大阪開催	● 2012年7月～2013年3月												
	● 期間中に7回												
参加料 (消費税込)	● ①157,500円 (会員) (消費税込) ②189,000円 (会員外) (消費税込)												
参加料 (消費税込)	● ①132,300円 (会員) (消費税込) ②170,100円 (会員外) (消費税込)												
54	現場研究会 東京 大阪 名古屋 福岡	<table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>● 2012年5月～2013年3月</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>● 東京 (2回)、大阪 (3回)、名古屋 (2回)、福岡 (2回)</td> </tr> <tr> <td>参加料 (消費税込)</td> <td>● ①5,250円～15,750円 (会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円 (会員外) 1回あたり *会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。</td> </tr> </table>	開催時期	● 2012年5月～2013年3月	開催場所	● 東京 (2回)、大阪 (3回)、名古屋 (2回)、福岡 (2回)	参加料 (消費税込)	● ①5,250円～15,750円 (会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円 (会員外) 1回あたり *会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。	<p>先端設備・技術や巧みな運用で効率を上げている物流施設を見学するとともに、訪問先担当者との情報交流をはかりま</p>				
	開催時期	● 2012年5月～2013年3月											
開催場所	● 東京 (2回)、大阪 (3回)、名古屋 (2回)、福岡 (2回)												
参加料 (消費税込)	● ①5,250円～15,750円 (会員) 1回あたり ②10,500円～31,500円 (会員外) 1回あたり *会合によって異なりますので、詳細は各会合の案内にてご確認ください。												

大阪開催 プログラム一覧

分類	NO.	プログラム	日数	開催時期	参加料 (消費税込)
					①会員 ②会員外 ③有資格者優待 (会員) ④有資格者優待 (会員外)
講座	2	第97期 物流技術管理士資格認定講座	6~8ヵ月 (21日)	2012年6月~ 2012年12月	①472,500円 ②577,500円
		第101期 物流技術管理士資格認定講座	6~8ヵ月 (21日)	2012年10月~ 2013年3月	③420,000円 ④525,000円
	4	第37期 ロジスティクス基礎講座	4日	2012年4月~ 2012年5月	① 36,750円 ② 52,500円
セミナー	9	物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー	1日	2012年5月	① 36,750円 ② 52,500円
	14	「物流提案営業の進め方」実践セミナー	1日	2012年6月	① 36,750円 ② 52,500円
	12	物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー	1日	2012年7月	① 36,750円 ② 52,500円
	15	利益を出すための提案営業演習セミナー	1日	2012年7月	① 36,750円 ② 52,500円
	19	物流現場改善の進め方セミナー	1日	2012年9月	① 36,750円 ② 52,500円
	16	物流小集団活動の進め方	1日	2012年11月	① 36,750円 ② 52,500円
	13	輸配送効率化実践セミナー	1日	2012年11月	① 36,750円 ② 52,500円
	17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー	2日	2013年3月	① 63,000円 ② 84,000円
企業事例 に学ぶ	39	ロジスティクス関西大会2013	2日	2013年2月	① 32,550円 ② 54,600円 ③ 25,200円
	51	関西物流改善事例発表会2012	2日	2012年10月	① 8,400円 ② 16,800円 ③ 5,250円
	42	テーマ別研究会	期間中に 4回	2012年5月~ 2013年3月	① 5,250円~15,750円 (会員) 1回あたり
	54	現場研究会	期間中に 3回予定	2012年5月~ 2013年3月	②10,500円~31,500円 (会員外) 1回あたり
	53	関西物流テクノロジー現地フォーラム	期間中に 7回	2012年7月~ 2013年3月	①132,300円 ②170,100円
研究会・ 交流会	47	関西ロジスティクス研究会	期間中に 11回	2012年5月~ 2013年3月	① 78,750円 ②102,900円
	-	関西ロジスティクス新春の集い2013	1日	2013年1月	



◆関西支部 (お問い合わせ先)

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22

ハービスENTオフィスタワー19F

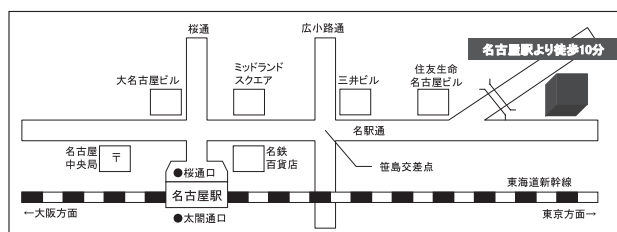
TEL 06-4797-2070 FAX 06-4797-2071

- 阪神『梅田駅』/地下鉄四つ橋線『西梅田駅』より徒歩1分
- JR『大阪駅』(桜橋口)より徒歩2分
- JR『北新地駅』より徒歩4分
- 地下鉄御堂筋線『梅田駅』より徒歩5分
- 阪急『梅田駅』より徒歩15分

名古屋開催 プログラム一覧

分類	NO.	プログラム	日数	開催時期	参加料 (消費税込)
					①会員 ②会員外 ③有資格者優待 (会員) ④有資格者優待 (会員外)
講座	2	第99期 物流技術管理士資格認定講座	6~8ヵ月 (21日)	2012年9月~ 2013年3月	①472,500円 ②577,500円 ③420,000円 ④525,000円
	4	第39期 ロジスティクス基礎講座	4日	2012年6月~ 2012年7月	① 84,000円 ② 99,750円
セミナー	17	倉庫の管理・レイアウト改善技術基礎セミナー	2日	2012年7月	① 63,000円 ② 84,000円
	13	輸配送効率化実践セミナー	1日	2012年12月	① 36,750円 ② 52,500円
企業事例 に学ぶ	40	中部ロジスティクス講演会2012	1日	2012年10月	①10,500円 ②16,800円 ③8,400円
	52	中部物流改善事例発表会2012	1日	2012年10月	① 8,400円 ②16,800円 ③5,250円
	42	テーマ別研究会	期間中に 3回	2012年5月~ 2013年3月	① 5,250円~15,750円 (会員) 1回あたり
	54	現場研究会	期間中に 2回予定	2012年5月~ 2013年3月	②10,500円~31,500円 (会員外) 1回あたり
研究会・ 交流会	—	中部ロジスティクス新春の集い2013	1日	2013年1月	

◆中部支部 (お問い合わせ先)
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17
TEL 052-588-3011
FAX 052-588-3012



● J R 『名古屋駅』 (桜通口) より徒歩10分

福岡開催 プログラム一覧

分類	NO.	プログラム	日数	開催時期	参加料 (消費税込)
					①会員 ②会員外 ③有資格者優待 (会員) ④有資格者優待 (会員外)
講座	4	第41期 ロジスティクス基礎講座	4日	2013年2月	①36,750円 ②52,500円
企業事例 に学ぶ	41	九州ロジスティクス講演会2012	1日	2012年10月	①8,400円 ②16,800円 ③5,250円
	42	テーマ別研究会	期間中に 3回	2012年5月~ 2013年3月	① 5,250円~15,750円 (会員) 1回あたり
	54	現場研究会	期間中に 2回	2012年5月~ 2013年3月	②10,500円~31,500円 (会員外) 1回あたり
研究会・ 交流会	48	九州ロジスティクス活性化研究会	期間中に 9回	2012年6月~ 2013年3月	①52,500円 ②68,250円
	—	九州ロジスティクス新春の集い2013	1日	2013年1月	

◆お問い合わせ先 (関西支部までお問い合わせください)

ロジスティクスコンセプト

～企業価値の向上を求めて～

●ロジスティクスとは

ロジスティクスとは、需要に対して調達、生産、販売、物流等の供給活動を同期化させるためのマネジメントであり、そのねらいは顧客満足の充足、無駄な在庫の削減や移動の極少化、供給コストの低減等を実現することにより、企業の競争力を強化し、企業価値を高めることにあります。

それを達成するためには関連する企業間の連携が不可欠であり、サプライチェーンを通じたロジスティクスの展開が強く求められます。



公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 入会のご案内

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会はロジスティクスシステムの高度化と普及推進を使命とし、あらゆる業種からの856社（2011年10月現在）の会員により組織・運営されております。会員には様々な特典が用意されております。是非この機会にご入会いただき、貴社のロジスティクス高度化のためにご活用ください。

会員特典

- 1) テーマ別研究会・現場研究会への参加（実費）
- 2) 機関誌『ロジスティクスシステム』の無料配布（年間6号発行予定）
- 3) 各種情報サービス
- 4) 当協会主催展示会の入場券無料配布
- 5) 事業利用上の特典
 - ① セミナー、フォーラム、大会等の参加料割引
 - ② 資格認定講座の受講料割引
 - ③ 当協会主催展示会の出展料の割引
 - ④ 講師派遣、企業内教育の支援
 - ⑤ コンサルティング、診断の相談

・入会は随時受け付けております。当協会の趣旨にご賛同の法人であれば所定の手続きを経て、ご入会いただけます。
・入会金：1万円 ・年会費：12万円（1口につき） *年度途中のご入会の場合は、月割計算いたします。

パンフレット送付依頼フォーム

この『人材育成支援ガイド2012』に記載されている資格認定講座、セミナー、各種催し等に関する、詳細パンフレットをご送付いたしますので、下記の送付依頼フォームに必要事項をご記入の上、FAXもしくはE-mailにて、事務局までご請求ください。

各パンフレットとも、開催日の1ヵ月前までには、郵送させていただきます。

【お問い合わせ先】 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

本 部	〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル 担当：企画支援グループ (shien@logistics.or.jp) T E L 03-5484-4021 F A X 03-5484-4031
関西支部	〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 担当：角新 (kadosin@logistics.or.jp) T E L 06-4797-2070 F A X 06-4797-2071
中部支部	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 4-12-17 担当：大川 (ookawa@logistics.or.jp) T E L 052-588-3011 F A X 052-588-3012

ご送付先

所在地	〒	
お会社名		
ご所属		
ご役職		
ふりがな	電 話	F A X
お名前		
E-mail		

ご希望のパンフレット

NO	プログラム名 (資格認定講座名・セミナー名など)	受講希望場所 ※○印をご記入ください	備 考 欄
		() 東京 () 大阪 () 名古屋 () 福岡	
		() 東京 () 大阪 () 名古屋 () 福岡	
		() 東京 () 大阪 () 名古屋 () 福岡	
		() 東京 () 大阪 () 名古屋 () 福岡	

- このパンフレット送付依頼フォームは申込書ではございません。
お申し込みには各プログラムの詳細パンフレットをご利用くださいますようお願いいたします。

個人情報のお取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシーをご覧ください。

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 (<http://www.logistics.or.jp>)

無断複製転載を禁ず

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

本 部 〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル
TEL 03-5484-4021 FAX 03-5484-4031

関西支部 〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階
TEL 06-4797-2070 FAX 06-4797-2071

中部支部 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17
TEL 052-588-3011 FAX 052-588-3012
